

令和5年度第2回 松江市公共交通利用促進市民会議

- 1 日 時 令和5年7月31日（月） 13時30分～15時00分
- 2 場 所 島根県市町村振興センター6階中会議室
- 3 出席者 別紙参照

- 4 内容
 - 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 議事
 - (1) 令和5年度松江市公共交通利用促進市民会議の取り組みについて
 - (2) プロポーザル審査委員会での結果について
 - (3) 松江市地域公共交通計画業務計画及び市民アンケートについて

 - 4 その他

- 5 要旨
 - 1 開会
 - 2 あいさつ
 - ・松江市都市整備部井上部長があいさつをした。
 - ・松江市公共交通利用促進市民会議加藤会長があいさつした。
 - 3 議事
 - ・別紙参照
 - 4 その他
 - ・別紙参照

1. 出席者名簿

出席者名簿

会員名	役職名	氏名	備考
学 識 経 験 者	米子工業高等専門学校教授	加 藤 博 和	
松江市公民館長会	会 長	三 宅 克 正	
松江市町内会・自治会連合会	常 任 理 事	二 村 眞	欠
松江市高齢者クラブ連合会	事 務 局 長	松 延 由 子	
松江市身障者福祉協会	会 長	広 野 正 充	
松江市連合婦人会	会 長	万 代 悦 子	
松江市コミュニティバス利用促進協議会連絡会	会 長	長 野 正 夫	
松江商工会議所	専 務 理 事	松 浦 俊 彦	
連合島根東部地域協議会	執 行 委 員	丸 山 武	
島根県旅客自動車協会	専 務 理 事	秦 日 出 海	
一畑バス株式会社	代 表 取 締 役	吉 田 伸 司	
松江市交通局	交 通 局 長	須 山 敏 之	
有限会社生馬タクシー	代 表 取 締 役 社 長	福 田 宏 二	
有限会社鹿島タクシー	代 表 取 締 役 社 長	物 部 淳 治	欠
西日本旅客鉄道株式会社	山陰支社地域振興本部交通まちづくり課長	森 雄 二	
一畑電車株式会社	総 務 部 次 長	野 津 昌 巳	
国土交通省中国運輸局島根運輸支局	首席運輸企画専門官	橋 本 健 司	
島根県松江警察署	交 通 総 務 課 長	松 浦 利 行	
松 江 市	都 市 整 備 部 長	井 上 雅 雄	

【株式会社バイタルリード】

代 表 取 締 役 社 長	森 山 昌 幸
総 合 計 画 部 長	宮 下 和 也
企 画 営 業 部 部 長	岩 崎 恵 子
総 合 計 画 部 計 画 一 課 係 長	須 山 侑 子
総 合 計 画 部 計 画 二 課 主 任	原 雄 一 朗

【事務局】

松江市交通政策課	課 長	山 崎 透	欠
〃	係 長	長 谷 川 丈 洋	
〃	副 主 任	深 田 将 平	

2. 議事

(1) 令和5年度松江市公共交通利用促進市民会議の取り組みについて

松江市交通局

- ・以前実施していた、ノーマイカーウィークを実施してほしい。
→利用促進PRとしてできる限り検討したい。

JR

- ・バスまつりにJRも加えてほしい。
→(松江市交通局)検討したい。

(2) プロポーザル審査委員会での結果について

松江市交通局

- ・他自治体での計画策定の実績は？
→中国県内多くの実績があり、数は数えきれない。島根県内はほぼ網羅している。

会長

- ・心強い。交通は他の市町との接点もあるので、他市町の計画と整合性を図りながら、策定してもらいたい。

(3) 松江市地域公共交通計画業務計画及び市民アンケートについて

①業務計画

松江市交通局

- ・昨年度実施された、計画策定準備作業の成果物をバイタルリード及び市民会議に提供してほしい。
→バイタルリードには提供済み。今後市民会議にも提供していきたい。

会長

- ・市民会議構成員にもヒアリングを実施してほしい。市民会議での場でも構わない。

②市民アンケートについて

会長

- ・非コミュニティバス運行地域、コミュニティバス運行地域半々にアンケートするの
か？
→単純に人口比だと、非コミュニティバス運行地域が多くなるので配慮を検討。

松江市高齢者クラブ連合会

- ・質問が多く、高齢者は困るかもしれないので設問数を減らせないか。
- ・AI デマンドバスについても説明を入れてほしい。
→削れる質問があるか検討する。AI デマンドバスについては、アンケートに別紙で

説明資料を入れ工夫する。

松江市交通局

- ・携帯電話と SNS の質問について、いきなり感がある。
→順番を入れ替える等工夫する。

会長

- ・未回答があっても回答してもらえる、気軽に答えてもらえる工夫をしてほしい。
→アンケートのリード文に上記文言の記載や、別紙で市の公共交通について説明を加えるなど工夫する。

連合島根東部地域協議会

- ・問 6（携帯電話の有無）は省略できる。

副会長

- ・コミュニティバス路線の経費を総額記載するのではなく、地区ごとに記載することが財政面を考える上でよい。
- ・他市町の計画を真似るのではなく、松江市の特色・独自性を出してほしい。
→（株式会社バイタルリード）松江市は AI デマンドバスや地域の取り組みなど公共交通を持続可能なものにしていく市民の土台がある。今後は、利用者数を増やすだけでなく、効率化も考えながら、よりよい計画になるよう市民の想いを繋いでいく。

一畑バス

- ・地元だけで利用者を増やすのは難しい。大社線のように観光利用客により維持できている路線もあるので、観光との関わり合いを計画に盛り込んでほしい。
- ・JR が実施したサイコロきっぷは好評で、一畑バスでは観光利用客の積み残しが出た。
→ニーズ調査で観光客アンケートや観光事業者ヒアリングを実施するので、観光面も計画に盛り込んでいく。

連合島根東部地域協議会

- ・運転手不足は深刻（昨日の一畑バス運休）で、持続可能な計画を策定する必要がある。
- ・競争だけでなく、共同経営又は共同運行でやっていかないと立ち行けない。
- ・利用促進から公共交通の維持へフェーズが変わってきた。
- ・アンケートや計画に上記のことを盛り込めたら。

松江市身障者福祉協会

- ・計画を作って終わりではなく、実行も大事である。
- ・交通政策課が松江市の公共交通をどうしていきたいか。そのことを含めてのアンケート調査や計画になる。

3. その他

一畑バス

- ・ 7/20 の一部運休（運転手コロナ感染）についてご迷惑、ご心配を掛けた。